

氏名	KATANO Yoshiko	E-mail
	交野 好子	y-katano@tsuruga-nu.ac.jp
所属	看護学部 看護学科	
職位	教授, 学長	
取得学位	修士 (教育学) 博士 (医学)	
最終学歴	三重大学大学院教育学研究科学校教育専攻 修士課程	
主な職歴	<p>東京女子医科大学看護短期大学助手・講師 1975/01-1989/03</p> <p>北里大学看護学部 講師 1989/04-1991/03</p> <p>浜松医科大学医学部看護学科/大学院看護学研究科 教授 1997/04-2003/03</p> <p>福井県立大学看護福祉学部/研究科 教授, 学部長, 理事 (教育担当副学長) 2003/04-2013/03</p> <p>敦賀市立看護大学 教授, 理事長 (学長) 2014/04/01-</p>	
学会活動 (所属学会・役職)	<p>日本看護科学学会、日本母性衛生学会、 北陸公衆衛生学会 理事 (2005~2012)</p> <p>福井県母性衛生学会 常任理事 (2008~2014)</p>	
学術賞	第 41 回日本母性衛生学会学術奨励賞 2001.	
その他	看護師, 保健師, 助産師, 養護教諭 1 級・中学校社会科教諭	

専門分野	※科学研究費細分表より記載
キーワード	母性看護学、胎児認知、母児関係、妊産婦・父親の心理、マネジメント、
研究課題	母児関係に関する研究
主な著書・論文	<p>著書</p> <p>神郡博編、交野好子他 19 名『看護実践の基礎と展開「理論・技術・領域別看護」』看護の科学社 2007</p> <p>糸川嘉則総集編、交野好子、成清美治、西尾裕吾編著、他著者 139 名『看護・福祉・介護の事典』朝倉書店 2008</p> <p>交野好子他 12 名『なぜか健康長寿を考える』「こころ・からだ・しゃかい」福井県立大学県民双書IX 2009</p> <p>論文</p> <p>高橋佳子 交野好子「妊婦の心理と胎児イメージに関する研究」母性衛生 (日本母性衛生学会誌) 第 53 巻第 2 号 268 頁~276 頁 2012.</p> <p>交野好子 高鳥眞理子 「看護学生の学習体験に影響を及ぼす因子に関する研究」福井県立大学論集 第 39 号 87 頁~98 頁 2012.</p> <p>交野好子 『思春期は今』“反抗しない若者たち” 日本産婦人科医会 平成 24 年度性教育セミナー全国大会収録集 11 頁~17 頁 2012.</p>
主な社会・地域活動	<p>大学基準協会 大学評価分科会 委員 2006.</p> <p>第 20 回福井県母性衛生学会学術集会 会長 2007.</p> <p>大学基準協会 大学評価専門委員会 委員 2008.</p>

	福井県ひとり親家庭自立支援計画策定検討委員会 委員長 2012.
その他	1.科学研究費（基盤研究 B）3次元 CG 周産期分娩介助教育システムの開発（2000） 2.科学研究費（基盤研究 B）3次元 CG 周産期診断・分娩介助教育モデルの開発（2004） 3.科学研究費（基盤研究 B）3次元 CG 胎児アセスメント教育モデルの開発（2007）

担当科目	母子関係論、看護研究方法論、看護マネジメント論、看護マネジメント実習
コメント	